



宝塚市立売布小学校 学校長 藤山 昌生

今、プロ野球日本シリーズがとても盛り上がっています。それは、1964年に南海と阪神が対決して以来、59年ぶりのオリックスと阪神の関西対決が今まさに行われているからです。阪神のほかにも関西には南海、阪急、近鉄と球団がありましたが、なかなか関西対決というのは実現しなかったのですね。59年前というと、まだ売布小学校もなかったときですが、ちょうど東京オリンピックの開催で日本全国が盛り上がっていたときだったので、当時の日本シリーズの盛り上がりはどうだったのでしょうか。

さて、10月は秋祭りで地域も盛り上がっていましたね。売布神社の参道にのぼりが立つと、「いよいよだんじりだなあ」とわくわくした気持ちになります。地域の祭りとなると、それまでの準備もとても大変だと聞きますが、それでも無くてはならないものとして、たくさんの方々のご尽力で成り立っています。地域の行事や地域のつながりの中で、子どもたちが学ぶことはとても多いと思います。地域行事に参加する入り口は、楽しさや憧れかもしれませんが、参画していくことで、世代関係なく、地域の先輩からいろいろなことを教えてもらい、時には、ダメなときには愛をもって厳しく叱ってもらうことで成長していきます。そして何年後かには、地域の先輩として子どもたちに関わってほしいと思っています。



今年はすでに9月ごろから流行の兆しがありましたが、10月には、インフルエンザ等による学級閉鎖が相次ぎました。これから季節も移っていきますのでより注意が必要となってきます。「2回以上かかる人もいる」というような報道もありましたので、学校においても対策を講じていきたいと思いますので、ご家庭でもご協力をお願いいたします。



3年生 環境体験学習 BEE-SCHOOL

3年生は環境体験学習として、銀座ミツバチプロジェクト、宝塚ミツバチプロジェクトをはじめ、その他関係機関の方々のご協力で、BEE-SCHOOLを開催しました。身近な生き物としてのミツバチの生態や役割を学びました。本物のミツバチや巣箱、養蜂の道具などを見たり触れたりすることができ、また、銀座と西谷の2種類のハチミツの試食もできました。宝塚でも都市養蜂も進められています。学校のそばには売布神社もありますので、そのミツバチたちが飛んでくることもあります。環境体験学習として、これから継続して学びを進めていきたいと思えます。

